

オススの逸品

ザ・パイクブリューイング レストラン&クラフトビアバー

中部国際空港セントレア フライト・オブ・ドリームズ店



中部国際空港直結「FLIGHT OF DREAMS」内最大のレストランです。

クラフトビールの聖地シアトルでNo.1の評価を得ている醸造所『PIKE』が日本初上陸! 苦味とコク、香りが渾然一体となった樽生ビールは全8種類あり、料理によってお楽しみいただけます♪

料理は、各メディアでも取り上げられている蟹をふんだんに使用した『クラブチャウダー』やビーフ100%のハンバーガー等、家族で楽しめる豪快なアメリカン料理が人気です!!

飛行機を見ながらお食事を楽しめる「VIP席」は家族や恋人との特別なひとときに是非ご予約ください♪



こんな紙あります!

ふじ

細かい格子状のエンボスが入った落ち着いた和な色合いの紙です。灰、茶、白色等のひげが入っており、厚みのある紙ながら和紙のような風合いがあります。

裏面はつるつとしておりひげも浮いていないので表裏を用途によって選んで使うことができます。

これが「ひげ」!



デザイナーの先輩が教えてくれる事の中で、勉強になった!と感じることのひとつに、クオリティを落とさず早く簡単に作る為の機能や方法があります。これは使っているソフトの進化あってこそなのですが、これがかなり早く、先輩でもまだ知らなかったことも出てきます。教え合いながら、ソフトと一緒に自分も常にアップデートしていきたいものです……。

〈漫画〉かご

もしよろしければいかがですか?

今後も、お取引ユーザー様の逸品のご紹介をさせていただこうかと考えております。

もし、掲載をご希望される場合は、担当の営業にお申し付けください。紙面スペースの都合上、詳しくはご紹介できませんが、掲載させていただきたいと思っております。(もちろん無料です。)

【安田印刷で印刷できるもの】

名刺/チラシ/ポスター/冊子/カタログ/リーフレット/POP UP/のぼり/懸垂幕/横断幕/パッケージ etc.

2019年12月末日 発行

発行者: 安田智雄

発行所: 〒451-0043

名古屋市中区新道2丁目13番10号

安田印刷工業株式会社

TEL.052-533-0088

お客様の思いを伝えることが
YASUDAの使命です。



facebookもぜひご覧ください。



YASUDA
PRINTING CO., LTD.

Monthly news.



印刷屋あるある

基本に立ち返って…!check!!

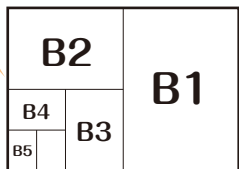
紙サイズいろいろ

どの会社でも契約書…企画書…と『紙』を使わない所はほとんど無いと思いますが、印刷屋会社では勿論それ以上に日々沢山の紙を使います。一般的に使われる紙といえば「A4」や「B4」だと思いますが、そもそもこのAやB、そしてこの数字はどんな意味があるかご存知でしょうか？

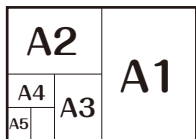
まず「A判」と「B判」という大きいサイズの紙があり、これを「何回半分に切ったか」を数字として表したものが紙のサイズです。なので「A4」は『A判の紙を4回半分に切ったサイズの紙』ということになります。更にこの2種類の紙は何回半分に切っても縦横比率が変わらないのでずっと美しい比率(1:√2)を保ち、また計算もしやすいです。

また、A判は国際規格であり、B判は美濃和紙を元にした日本の国内規格です。

切っていない状態は「B0」といい、面積は1.5平方メートル!



切っていない状態は「A0」といい、面積は1平方メートル!



また、一般的ではありませんが印刷会社でよく使用する大きめの紙の規格として、「四六判」と「菊判」があります。

「菊判」は636mm×939mmで、輸入された当初は新聞に使われていたので、新聞の「聞く」から名前をとったとも言われています。

「四六判」は788mm×1091mmで、出版物によく使われるサイズです。愛知や岐阜の方なら聞いたことのある「B紙」もこの四六判サイズが多いです。BとつくとB判だと思っていた方も多いのではないのでしょうか？

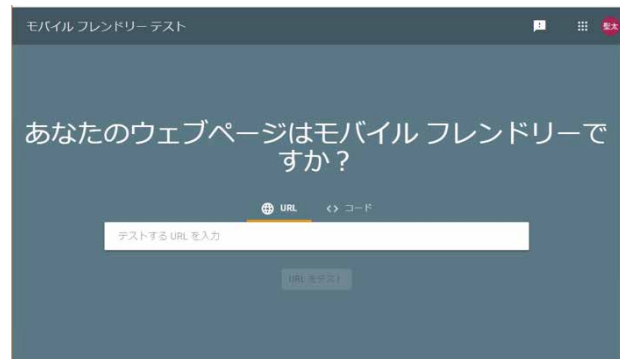
このように印刷会社では、印刷媒体によって紙の無駄を減らすためにサイズを使い分けています。安田印刷では無駄になってしまった紙の切れ端もリサイクルをしています。沢山使う物だからこそよく知り、うまく使っていきたいと考えてこれからも工夫していきます。

社員教育の取り組み

先月の最後に書かせていただいた通り、今月はWebページがモバイルフレンドリーに対応しているかを確認する方法を紹介させていただきます。

前回の内容について簡単におさらいすると、Googleがスマートフォン対応しているページの検索順位を上げ、対応していない場合は検索表示順位を引き下げる「モバイルフレンドリーアップデート」を開始。このアップデートによる検索順位の対象となるのはサイト単位ではなく、ページ単位というところがポイント。また現在インターネットを利用する際使用される割合としてスマートフォンでの利用がPCからの閲覧を上回っており、スマートフォンの閲覧に適したページを用意する必要が出てきた。

さて近年では多くの企業でスマートフォン対応が進んでおりますが現状でも一部のページのみで全ページ対応されていないサイトもいまだに見られます。そこでグーグルが無料で公開しているモバイルフレンドリーテストツールを用いると、Webサイトがスマートフォンでの閲覧に適しているかどうかをチェックできます。



このモバイルフレンドリーテストでチェックされる項目は全部で4つ。

1. フォントサイズが小さすぎないか
2. ビューポート*が設定されているか
3. タップ要素同士が近すぎないか
4. コンテンツサイズがビューポートに対応しているかどうか



上記設定が正しく出来ている状態でモバイルフレンドリーテストを行うと上のような画像が表示されます。



4つの項目が不合格の場合には右の画像のように表示されます。

もしモバイルフレンドリーテストに合格していなかった場合、サイトではなくページ単位で判定されているので、優先順位の高いページから順次対応していきましょう。

モバイルフレンドリーテストは無料で誰でも使うことができるので、ぜひ一度使ってみて自分のサイトの状態をチェックするようにしましょう。ツールにアクセスして、チェックしたいURLを入れて調べるだけです。

参考サイト

ferret モバイルフレンドリーとは
(<https://ferret-plus.com/curriculums/4079>)
モバイルフレンドリーテスト
(https://search.google.com/test/mobile-friendly?utm_source=mft&utm_medium=redirect&utm_campaign=mft-redirect)

※ビューポート(viewport)…Webページを表示する範囲の設定